角川・銅山川・鮭川流域砂防/最上川中流 広報誌

最上南部通信

No.18
発行：令和 7年　7月
国土交通省　東北地方整備局
新庄河川事務所　最上南部流域治水出張所

最上川200キロを歩く　《第9週》

大蔵橋～立谷沢川合流点

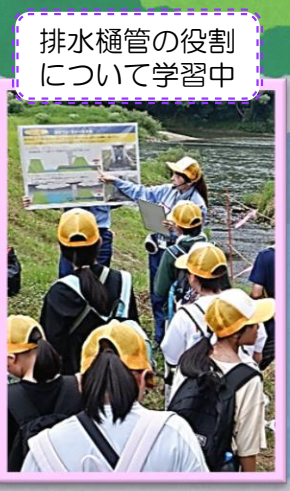
7/5 (土)、NPO法人 鮭川友遊クラブの13名が県の母なる川、最上川の一部区間を歩き、堤防の役割と管理、排水樋管の役割について学び、実際にバックホウや除草機械の操縦を体験しました。



出発式


堤防の除草について学習しました。


実際にバックホウと除草機械の操縦を体験！初めての操縦にドキドキとワクワクがいっぱいでした！


排水樋管の役割について学習中


堤防についての説明を聞いてから、清水堤防を出発！





インターンシップ

6/17 (火) 砂防事業
6/19 (木) 河川事業

新庄河川事務所では、学生の職業意識の啓発及び、国土交通行政への理解を深めてもらうことを目的として、毎年インターンシップ（職業体験）を受け入れています。
今年は、新庄神室産業高等学校 2年生 3名の生徒さんが砂防事業と河川事業を学習しました。



舛玉第2砂防堰堤にて、令和2年・令和6年の被災状況等について学習しました。

SABOくん



肘折希望大橋では、地すべり対応について現地で学習しました。

ブナくん



りーんどん

ドローンについて説明を受けたあと、実際操作を行いました。

7/2･3 夏休み前安全利用点検

7月2日(水)･3日(木)、河川公園などの利用が増える夏休みの前に、地域の皆さんが安全に利用できるよう、最上南部管内の河川親水施設、砂防施設を山形県など関係行政機関と合同で安全点検を行いました。
点検の結果、異常がないことが確認できました。
施設の利用にあたっては、安全に十分配慮し、マナーを守って利用されるよう、お願いいたします。



本合海水辺プラザ

肘折砂防堰堤
（肘折源泉公園）



山形大学 農学部 現地視察

6/4 (水)に山形大学 農学部 35名が新庄河川事務所管内における、砂防事業･砂防施設･河川被害による復旧現場を見学しました。



肘折砂防堰堤



おおくら升玉水力発電所



戸沢村蔵岡地区 復旧現場

6/13 砂防 工事安全パトロール【鮭川流域】







6/13 (金)に新庄労働基準監督署･安全対策協議会･新庄河川事務所･事故防止対策員会･工事関係者等が合同で鮭川流域の工事現場と現場事務所で事故を防止するための安全対策や作業上危険な箇所はないか点検を行いました。



鋼製スリットの荷下ろし作業中
(スリットとは‥土砂や流木を捉え、災害を未然に防ぐもの)



←熱中症対策標識の設置

新庄河川事務所 最上南部流域治水出張所
〒996−0212
最上郡大蔵村大字清水字堀川2346
TEL：0233−75−2204
FAX：0233−75−3023
http://www.thr.mlit.go.jp/shinjyou



↓ 新庄河川事務所ホームページ
仕事内容や工事情報などを紹介しています。

↓ 新庄河川事務所 X(旧Twitter)
防災やイベント、工事などの情報を発信するサイトです。